

2018 第42回 TOYOPET SLカートミーティング全国大会

主催：一般社団法人 SLカートスポーツ機構(SLO)

共催：菅生スポーツクラブ(SSC) 株式会社菅生/特別協賛：トヨタ自動車株式会社

10/20 QUALIFY SAT 21 RACE SUN



公式通知No.7

2018/10/14 大会事務局

1. 集合について

公式練習/タイムトライアル、予選ヒート、決勝ヒートは、指定時間までにダミーグリッドに整列すること。
整列前に必ずオフィシャルによるスタート前チェックを受けること。

2. タイヤの登録および使用について

本大会で使用できるタイヤは公式練習を含み、ドライ・ウェット共車検時に登録したタイヤのみとなります。

3. タイムトライアルについて

公式練習(5分間)に連続してタイムトライアル(5分間)を行う。

1周以上走行後にピットインしてタイムトライアル時間まで待機することは認められる。

タイムトライアル計測開始前「3分前」ボードを提示します。計測開始は日章旗によって合図されます。

計測中にピットインした車両は計測終了となり再出走は出来ない。

クラス分けは下記の通りとする。

カデットオープンクラス、SSクラス、スーパーSSクラスの公式練習/タイムトライアルは奇数ゼッケングループと偶数ゼッケングループに分けて行う。

4. 予選ヒートについて

1) カデットオープン・SS・スーパーSS各クラスのタイムトライアルの結果による順位決定

ケースA: 奇数グループ、偶数グループ各々の最速タイム差が10.2%を越えない場合、出走したグループに関わらず各ドライバーが記録した最速タイム順とする。

ケースB: 奇数グループ、偶数グループ各々の最速タイム差が10.2%を超える場合、1位は第1組の最速タイム、2位は第2組の最速タイム、3位は第1組で2番目に速いタイム、4位は第2組で2番目に速いタイムとし、以下同様に決定する。

2) SSクラスの予選のグループ分け

Aグループをタイムトライアル奇数順位、Bグループを偶数順位として2グループで行う。

3) その他のクラスは1グループにて予選を行う。

5. 決勝ヒートについて

1) SSクラスの決勝グリッドポジションについて

SSクラスの予選各グループの17位までが決勝ヒートに出場できる。18位以下はDIVIIに出場できる。

決勝ヒートのグリッドポジションは予選Aグループ結果1位を1位とし、予選Bグループ結果1位を2位、

予選Aグループ結果2位を3位、予選Bグループ結果2位を4位とし、以下同様とする。

DIVIIも同様とする。

2) その他クラスは予選の結果により決勝グリッドポジションを決定する。

6. スタートについて

フォーメーションラップ中の隊列復帰禁止区間はレッドライン(8コーナーと9コーナーの間 ※パイロン設置)からスタートラインまでとする。

予選、決勝ヒートのスタート合図はシグナルを使用し、ブラックアウト(赤灯の消灯)でスタートとする。

2列の隊列を整える為、白線(レーン)をはみ出さないように注意して下さい。スタート合図後は白線(レーン)をカットしても問題ありません。

7. その他の事項

1) スピン等によりコース上で止まった場合、安全の確認後ドライバー自身でコース復帰して下さい。

オフィシャルが危険と判断した場合、コース外に移動を補助する場合があります。

2) コース復帰のためのオフィシャルの援助はありません。

オフィシャルの補助に関する抗議は一切受け付けません。

3) クラッチ付き車両がスピンやコースアウトした場合の復帰にあたり、危険回避および安全確保のため、最小限の方向転換を認めます。この場合、後続車が通り過ぎ安全であることを確認して下さい。

4) カデットオープンクラス、TIAジュニアクラスにおいては自力で再発進出来る場合のみレースに復帰できる。

カートから降車した時点でレースリタイヤとなります。

8. 工具等の持ち込みについて

ダミーグリッド、コース内、車検場(再車検時は除く)への工具の持ち込みを禁止します。

9. 再車検について

決勝ヒート終了後、上位入賞車両全車または指定した入賞車両のエンジンを分解検査いたします。

以上